

神戸大学ニュースネット

# NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 http://www.std.kobe-u.ac.jp/newsnet/  
関西学生報道連盟共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-21-9-502  
電話06-6307-1315 FAX06-6307-1316 メールnewsnet@std.kobe-u.ac.jp

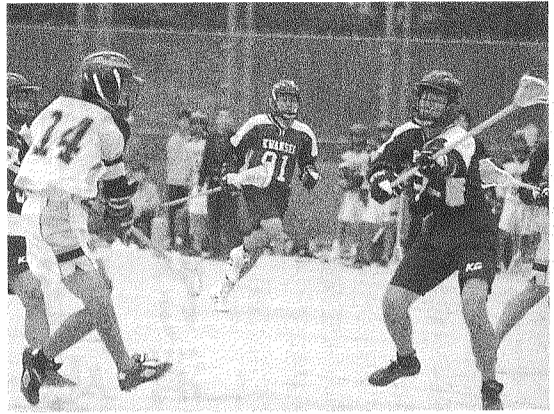
バイト探しに  
この一冊!!

アルバイトを見つけるベストマガジン  
**FROM A**  
毎週の発売 定価200円

11月号

## 今月の内容

- 1面: 六甲祭タイムテーブル、医療事故
- 5面: 神大生 Watching 特別版
- 8面: 硬式野球、アメフト



関学戦、シュート放つMF北浦 (10月15日・鶴見緑地運動場で 撮影=大串真紀)

男子  
ラクロス

## 全日本出場決める

### 関西リーグ全勝で1位

関西学生ラクロスリーグ戦で神戸大男子部は十月十五日の関学戦で圧勝。この時点でリーグ一位が確定。全日本選手権への切符を手にした。二十二日の立命館にも1-5で勝利。全勝でリーグを終えた。

全日本へは三年連続九回の出場。神戸大の最大の目標である「日本一」への通過点に過ぎないが、出場決まり「とにかく出た」と補強ヘッドコーチは安心した様子だ。

昨年のリーグでは接戦で浦など昨年から主力が多

# 六甲祭2000、始まる

◎11月11日(土)

- (メインステージ)  
11:00~15:20 アマチュアバンドコンテスト  
16:00~17:00 応援団企画  
《六甲台グラウンド東》  
13:00~15:00 プロレス  
《六甲台グラウンド西》  
11:00~17:00 巨大迷路  
11:30~13:00 キックボリング  
《六甲祭実行委員会特設ステージ》  
11:00~13:00 JETTER (ダンスサークル)  
13:00~14:00 Rovines  
14:00~15:30 Ghana Ghana (アカベラサークル)  
15:30~16:30 クラシックギター部
- 《六甲台講堂》  
開場11:00 開演11:30~13:30 演劇研究会はちの巣座公演  
開場14:30 開演15:30~17:30  
《第1学舎 102教室》  
10:30~12:30 日本コリア学生会講  
開場13:30 開演14:00~15:30 香山リカさん講演会「心の豊かさ」と「自分さがし」(中庭インフォメーション横で11:30から整理券配布)

◎11月12日(日)

- (メインステージ)  
11:00~12:00 放送委員会ステージ  
16:00~17:30 cool drive makers ライブ  
《六甲台グラウンド東》  
11:00~16:30 ジャグリング  
《六甲台グラウンド西》  
11:00~16:30 巨大迷路  
《六甲祭実行委員会特設ステージ》  
11:30~12:00 韓国文化研究会  
12:30~13:30 着ぶくれ大魔王  
14:00~15:00 チャリティオークション
- 《六甲台講堂》  
開場12:30 開演13:00~15:00 サイキック・ミーティング  
開場16:00 開演16:30~18:30 演劇研究会はちの巣座公演  
《第1学舎 102教室》  
13:00~15:00 サイキック・ミーティング同時中継

「六甲祭2000」が始まった。十一月十一と十二日の両日、六甲台キャンパスを中心に、模擬店や各種ステージ、またゲストを招いてのフロコンサートや講演会など今年もイベントが盛りだくさんだ。

最大の目玉は「cool drive maker」のライブ。マキシシングル「カラーベイビー」がドコモのCMに使われるなどブレイク中のバンドだ。精神科医の香山リカさんによる講演会も必見だ。模擬店には約四十の団体が出店。また、はちの巣座の公演や、放送委員会、応援団によるステージなども行われる。

## 医療事故で女性死亡

### 人工呼吸器装着ミス

神戸大の医学部付属病院で医療事故が発生したことが、十月二十二日わかった。六十四歳の女性の手術中に人工呼吸器を取り換えの際に医師が操作を誤り、呼吸困難で死亡。同病院が二十一日夜、兵庫県警に届け出たことが判明した。

この女性は今年九月十六日に解離性大動脈瘤の破裂のため下行大動脈人工血管置換の手術を行った。この際に取り付けた人工血管に感染が見られ、十月二十一日午後三時五十分から緊急手術をした。

手術中は人工呼吸器による呼吸管理を行っていたが、しだいに血中酸素濃度が低下。これを改善するために、PEEPバルブ(呼吸器)

手術中は人工呼吸器による呼吸管理を行っていたが、しだいに血中酸素濃度が低下。これを改善するために、PEEPバルブ(呼吸器)

患者はICUへ帰室後、心拍数が消失。二十一日午前四時三十八分に死亡した。

PEEPバルブ装着の際の過失により、酸素が供給されなかったことが死亡原因とみられている。

【大串真紀】

## 総合研究棟を建築

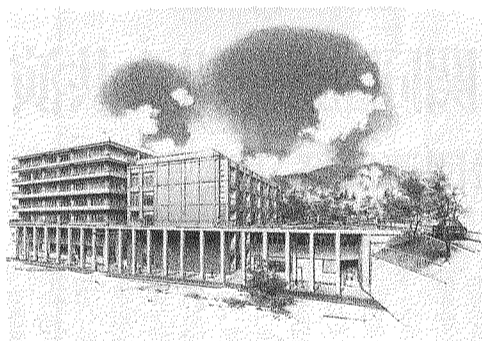
### 理系研究充実をはかる

分子集合系研究棟、自然科学研究棟の横、工学部グラウンドでそれぞれ総合研究棟の建築が進められている。理系の学問研究の充実をはかるとともに、様々な分野の研究に幅広く機能するとみられている。

分子集合系の総合研究棟完成予定図 (施設部提供)

自然科学研究棟の横、工学部グラウンドでそれぞれ総合研究棟の建築が進められている。理系の学問研究の充実をはかるとともに、様々な分野の研究に幅広く機能するとみられている。

【大串真紀】



情報メディア系の総合研究棟完成予定図 (施設部提供)

携帯電話へ情報発信  
すぐに、どこでもニュースが見れる

## ニュースネット新時代 始まる

- iモード版「神戸大NEWS NET-i」  
http://www.std.kobe-u.ac.jp/newsnet/i
- ※キガコードでの入力「419407」です。
- SKY版「神戸大NEWS NET-j」  
http://www.unn-news.com/newsnet/j
- ※キガコードでの入力「428213」です。
- EZ web版「神戸大NEWS NET-ez」  
http://www.unn-news.com/newsnet/wap.html
- ※キガコードでの入力「422448」です。

## 事故にご注意

### 避難発ヒラ配布

避難警報と交通安全協会の連携として、九月二十九日に正門前と発達学部駐輪場で約一時間に渡り、交通安全の啓発ヒラが学生に配布された。

最近神戸大生によるミニバイクの事故が増加。昨年十二月から今年八月の間に

四人もの学生が亡くなった。六甲登山口、高羽の交差点といった大学への通学路での事故が最も多い。六甲山中腹に位置する神戸大の立地条件から、バイク使用者の比率は非常に高く年々増加している。

避難はこの状況を深刻化させており「しばらくはヒラ配布を定期的に続ける」という。また今回のヒラ配布で特に主体となった交通安全協会婦人部は「せっかくここまで親御さんが育てたのに、事故でその命を無駄にしてはならない」と話している。

【山本賢也】

## 伏流水

私は今住吉寮に住んでいるが、その寮の一部で内装工事をすらすらい、という噂を友人から聞いた。噂の真偽は定かではないがその噂によると、工事は早ければ来春頃から始まり、単に内装をきれいにするだけでなく、それぞれの個室に台所を設けるといって、いろいろ私はこの台所がつくと、いっことを非常に魅力的に感じた。というのも、私の寮には台所がなく、料理を作るにはひとつ上の階の共用台所を使わなければならない。これがまた面倒で、友人数人と鍋を作った時は熱い鍋を運ぶのに苦労したりもした。その手間から解放されると思い、私はこの工事を素直に喜んだ。しかし友人は「今のままで十分なのにな」と言った。私はこの言葉には「とさせられた。たしかに部屋に台所がつけば料理をするのは楽になる。しかし、同時に共用の台所という今まであった交流の場がなくなってしまう。今までのままですら、この言葉は愛嬌ではなく、現状を正当評価した結果が表れたものだと思っただけであらう。ふれかえり、本当に必要なものを見逃してしまいがちな現代。その中でその価値を十分見極め、取捨選択することが出来る友人の考え方を喜ばしく思った。

【金子孝行】

## 7月実施へ

### 前期 平成14年度より

現在前期の日程は、四月から七月の初めまで講義があり、二か月の夏休みを挟み、九月に三、四日講義を受け、テスト期間が始まるという具合である。この日程では、学生が夏休みにゆっくり休めない、また学業に一貫性が出ないなど、様々な不都合が生じている。

そこで大学側は平成十四年度から、前期試験を七月末にし、八、九月を夏休みにして、十月から後期が始まるという具合にするという決断をした。具体的な日程についてはまだ未定。

来年度は現状維持。しかし学部によっては、新システムを導入する予定も。

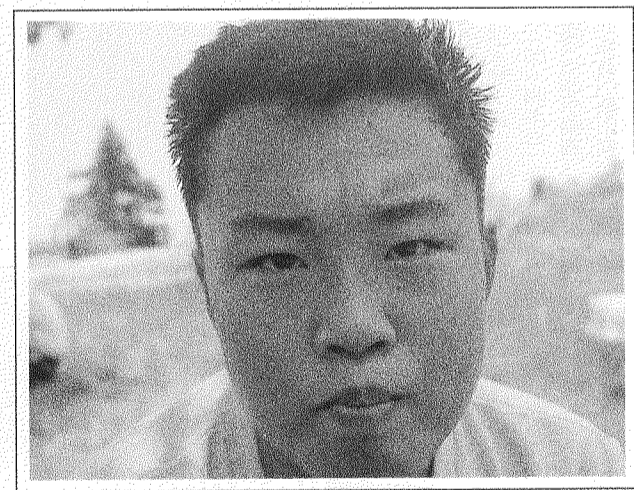
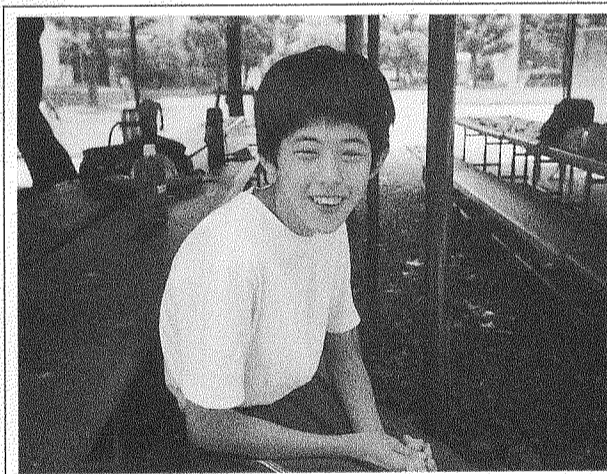
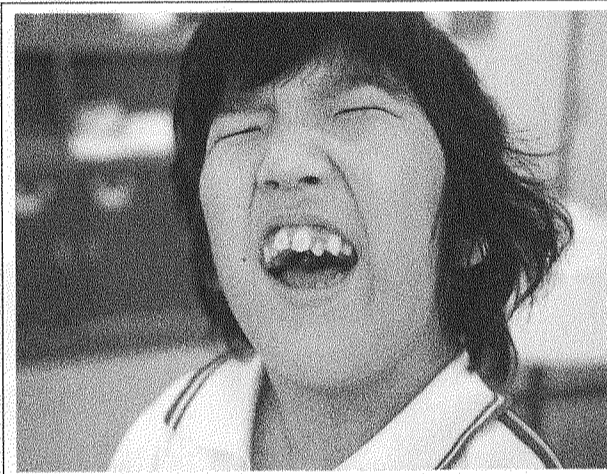
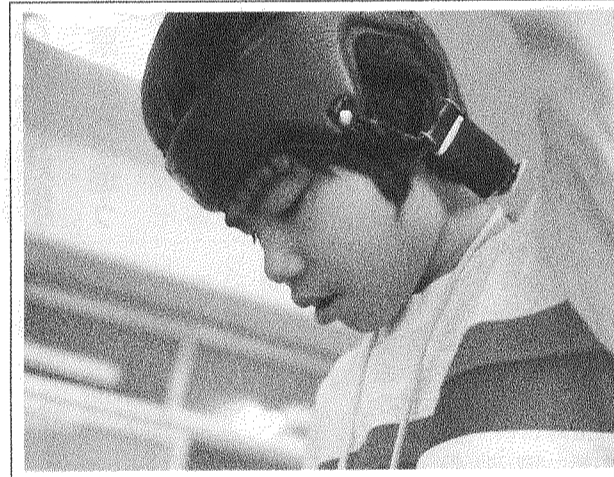
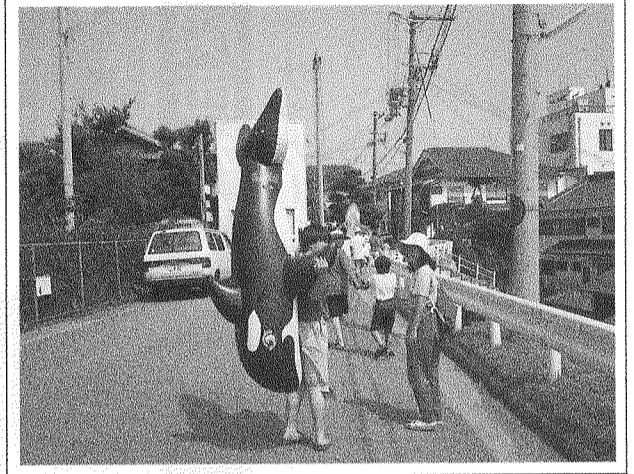
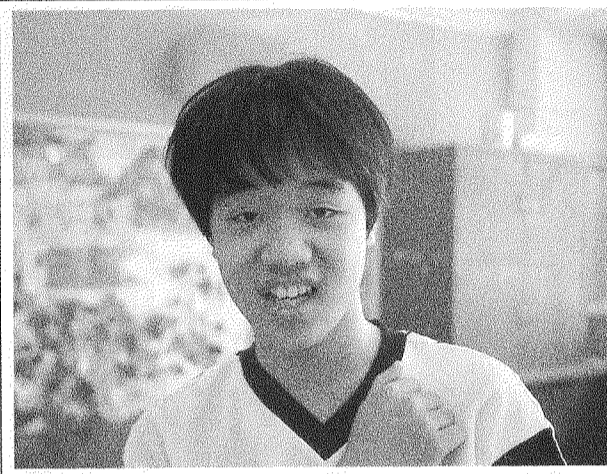
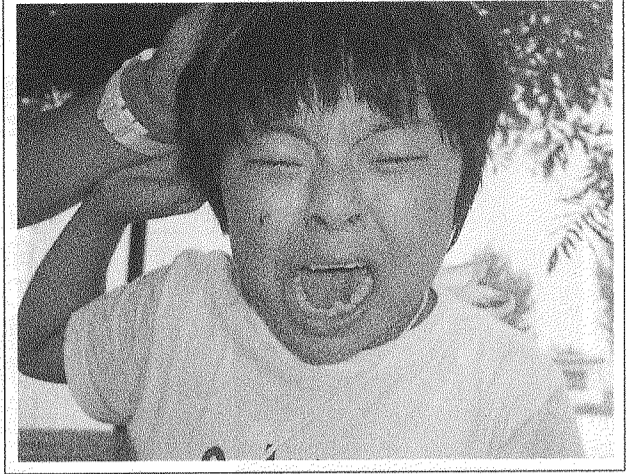
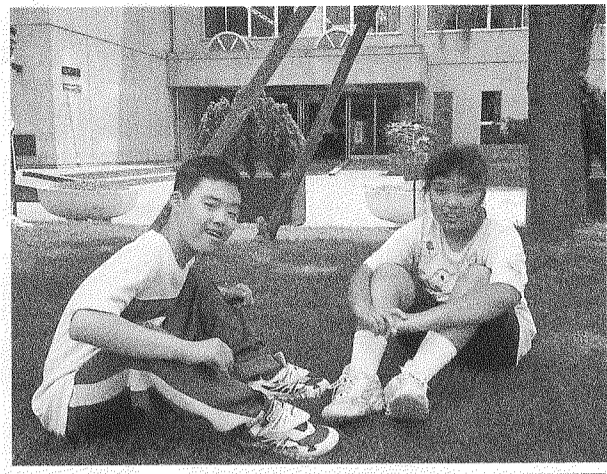
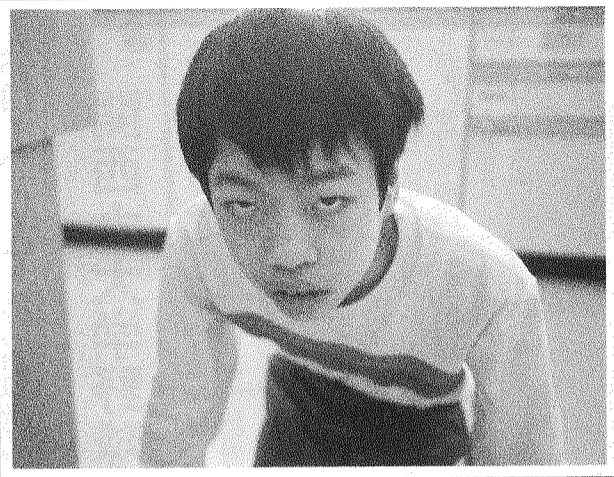
【清水良樹】

【山本賢也】

【清水良樹】

【金子孝行】

# Come Rain or Come Shine



「人との接し方に  
マニュアルなんてない  
そのことをいつも  
教えてくれる」

## W 神大生 Watching vol.3 (拡大版)

松実輝彦さんは大教大を平成二年に卒業し、現在神戸市の教員として養護学校で働きながら、今年から神戸大発達科学部大学院に通っている。大学での専攻は造形・表現論。これらの写真は、松実さんが撮ったものだ。

「大学でもう一度勉強しようと思ったきっかけは。大学の時に美術中を専攻してただけで卒業してから振り返ってみると、上手くいってなかったというか、納得できない気がして、十年経った今年にもう一回勉強しなおそうと思った」

「いつも彼らを被写体にして写真を撮っているのですか。」

「僕は写真家ではないんです。大学で個展をするという課題が出されて、他の学生は絵画や彫刻を選んだんだけど、僕はなぜかいつも接しているあの子どもを撮ろうと思った」

「すごく良い写真ですね。」

「ありがとうございます。ポケットサイズのカメラを常に持ち歩いて、構えずに一瞬一瞬を撮りました」

「彼らと接していて、何か感じる何かありますか。」

「毎日、毎日が新しい発見です。あの子どもたちは一生懸命に生きてますから。食へることも、歩くことにも、トイレをすることに」

「大変だと感じることはありませんか。」

「その場、その場で大変だと思つてはありますが、苦にはならない。例えば唾を吐きかけられたりしても、絶対にその子のことを嫌いになったりはしない。それが関わり合いの一つだから。でも子どもたち一人一人の症状が違うから、接し方も一人一人違ってくる。マニュアルなんて存在しないんです。すごく難しいんですけど、一緒にいるだけで分かってくる。今は縁であの子たちと出会えたことを嬉しく思っています」

「大変だと感じることはありませんか。」

「その場、その場で大変だと思つてはありますが、苦にはならない。例えば唾を吐きかけられたりしても、絶対にその子のことを嫌いになったりはしない。それが関わり合いの一つだから。でも子どもたち一人一人の症状が違うから、接し方も一人一人違ってくる。マニュアルなんて存在しないんです。すごく難しいんですけど、一緒にいるだけで分かってくる。今は縁であの子たちと出会えたことを嬉しく思っています」